



第3回

毎日が縁日 「羅東夜市」



多くの人でにぎわう「羅東夜市」

第3回目の羅東鎮紹介は、羅東鎮の夜市を紹介します。台湾では各地で夜市が開かれています。夜市と聞いてピンと来ない方も多いかもしれませんが、日本で言う祭りや縁日に近いイメージです。歩行者天国となった路地に夜店がずらりと立ち並び、夕方5時

ぐらいから夜中12時ごろまで多くのお客さんでにぎわっています。おいしいB級グルメや洋服、アクセサリーなど日用品だけでなく、観光客がお土産を買うのにもおすすめです。

羅東鎮は台北市から車で約40分の位置にあります。古くから物資輸送の中継地だったため、商業の街として繁栄しており、人口密度が台湾国内では人が多ければ当然のように夜市も発展します。羅東鎮は国内屈指の夜市があることで知られています。また夜市の範囲が広いので、台北の夜市ほどは混雑していません。比較的ゆったりと買い物を楽しむことができるうえに、おいしいローカルフードもたくさんあります。

羅東夜市には、マンゴーかき氷や牡蠣クレープ、タピオカミルクティー、搾りたてフルーツジュース



名物スイーツ「マンゴーかき氷」



新鮮なネギを使った「ネギパイ」

など台湾スイーツのお店が充実しています。特に注文を受けてから作るフルーツジュースは新鮮です。また、台湾の代表的なグルメといえば小籠包ですが、羅東鎮にも有名店「林記鮮肉小湯包」があります。こちらも注文を受けてから蒸し始めるので少し待ち時間がありますが、待つ価値はあります。もう一つのおすすめはネギパイです。この地方は青ネギが名産で三星ネギというブランドで台湾全土に知られています。新鮮なネギをたっぷり使ったネギパイは羅東夜市だけでしか味わえない一品です。西都市産のニラを使ってニラパイを作ってみたらおいしいと思いますよ。